

- 70 鬼神となつて私を撃ちくだいてくれ。
- 71 一方、今の私が無実の罪に陥っていると知つたなら、どうか天の神の許で正当な裁きが行われるよう請うてくれ。
- 72 もし、あの世で、公正なる神の裁きもつきかねるような事態になれば、
(君の祈りにも拘わらず神の裁きがないのならば、 \wedge 無実が晴れないのならば \vee)
- 73 これで、すべては、永久に闇に(葬られて、埋もれて)しまっただけだ。
- 74 (もう真実を訴える術が全てが絶たれる)
- 75 こうして君に(この今の私の気持ち)告げると、涙がとめどなく流れてくる。
- 76 今の私の生き様は、このような有様だ。
- 77 君の計報を聞いて、私のはらわたは、九転するほどの悲しみに打ちひしがれている。
- 78 君のあの世への旅路はどうなのだろうか。
- 79 この拙い詩、四〇〇字でもって、
- 80 君の惜しまれる死への誄(追悼文)に代えさせてもらいたい。